駐支米公使館南遷

中立通電

現在記載部に難か持つ態野

田田 江西の共画

要様氏である、大正十三年以來 ロシアに能まること元年、今で は流鐵館一のロシア通さいはれ てゐるが、無難作にかき上げた で

除り重要表せ、各所で関かれるなんかも個人のレコードなごは

者盛んですれ、また陸上競技

機えか粉脆脱機さかの一部に限 たしない。だから棚手は工場敷 たしない。だから棚手は工場敷 をしない。だから棚手は工場敷

南京城内で敷地を滕

に関する日本職工可勝所の繁行委員がは來る廿七日東京において際鑑されるはでである妻子・茶繁開教が策略立に置する大連職工で輸所の試製はこの程日本職工會に所に提出さ

日本商議委員會開催

| 小蒙開發國策樹立

一様であるからい局或力解決の外あり、 震鬼滅は胡漢氏問題解決までは、てるる様の

(大連商工會議所提出の試案)

子は海路南氏は安

に難した(製造

なが新年の元老

は繰りにもい名で

◆…ロシアだつて非常にスポーツをは盛んですよ、唯だスポーツをは極人能には想へなくて階級意識をあるのでを理由な認めるのでからその任在理由な認めるのでからその任在理由を認めるので

0

お表イアオロギーの下に組織されてなり、これで面白い事は彼らは資本

0

ア研究に常に随の

映画をするの

かに参加する選手は同画のスパ

ード(世界オリム

全く無駄です

孫科氏夫人吳雅暉氏

を面嵐

もなく弱下った、

無ない。 無ない。 をは十八日出戦はなびん丸に できた実践明、五年度に至り念に嫌どい を中度情報収支を をは上京後中央側(常高があった。 できた実践明、五年度に至り念に嫌どい をは上京後中央側(常高があった。 できた実践明、五年度さい較したするでの できた実践明、五年度さかしました。 をはいるびん丸にて東上の をはいるがん丸にて東上の をはいるがん丸にて東上の をはいるがん丸にて東上の をはいました。 をはいまた。 をはなななななな。 をはなななななな。 をはな

るここを知らなければならない。 が変の美しさを知ったのも此時だと。 需のやうに見えるその帆も はまって見える

兩度は結局武力解決

巡査のみには行はぬ

常任委員七名、主席を設けず

あす成立式を擧行

財政、外交の四委員會な置き委員

圧精衛、孫が、許

與黨内にも

減俸反對

上月衛、古絅教、陳濟宗、孫科 本宗仁、林泰、甄泽如 本宗仁、林泰、甄泽如

委員會の下に政治、軍事 本財政委員會 本財政委員會

支那四巨照の一人間瞬山氏

るが同氏の一命を受けて過程内

して帰連い途にある同氏社

並會の下に繋行した『為真は張院」 低の管察式を継が行る、子存低氏等

神鞭滿鐵理事

あす飛機で東上

南北の反蔣派と

馮玉祥將

通信の 東海県町中は集まる 東海県町中で記る 東海県町中で記る 東海県町中で記る

軍に数する恐怖は、単に彼が 乗の検製であるさいふこさから あのでなく、同時にまた早眠な が來するさころの野神であるさ いふ耽振さも順保する。

分数自身の過失──支那駅村社 戦中総長に背かれた原因は大都

なった、多分一関日後になるである。 拠田書館が完備しない雪め延期にある。

うの途がも無く阿果らもい唯美主

新継の側氏

に残さんのやうな人が飛ばさがある

行動には由来一

政治性語に根盤器能な経験を異れる。

事を院く在連重役全部、山西標を 部大量も外離の上、射線京城に対 が成立した拠合問題の終漸並に

へて居る事質を認めざるを得な

い。さもわらばあれ、彼の政治

行政的手腕の飲む

にあるの

會の機構に對する認識の不足及

十時中より東没っぱを開き神観理の構成では前日に引頼さ十九日午前

滿鐵重役會議

一に微ほご不遇な人はあるまいと一に微ほご不遇な人はあるまいと一に微ほご不遇な人はあるまいと、一様せられ、部下からさ、殿を動かられた。職氏の政治的目標がかって無常の多数は彼る軍隊を練成して、そのでといるをで、一様なる事業の多数は彼を理解をがあるまいとで、一様なの多数は彼を理解を練成して、そのの数になって、一般ない。一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないで、一般ないがいる。

出洋して知見た闘う、総るのち年夏湖氏な太原に訪ふて「先づ

居ない。羅軽な吳雅輝老は一昨

家さしての前途は問題まつては

夢動、の大戦目さなれ」さ動告

たこさがある。萬更適低でな

夜機山の北二

日 内には政治が見地等よりなほ英能 日 内には政治が見地等よりなほ英能 の事態に決してゐるさはいへ驚い 日 内には政治が見地等よりなほ英能 の事態に決してゐるさはいへ驚い 日 内には政治が見地等よりなほ英能

出せらめた

今日でも概像の人類が建つて居

執監會議

一等級千八百

六百

分限令を設けて

等級二千百

巡査の身分保障 府縣議選擧迄に實施

五十回か

新に動命。現て避ぎ分販金一、不具、疾以又は身時者とくは断に競から起る役職の弊害。免職の場合と概要では地方長前の意思に一合の地定を設け、一般をはの戦の場合と休職の場合を依頼の場合と依頼の場合を依頼の場合を 神の衰弱により執務に堪へざ不具、疾州及は身時若しくは

の職に堪へす义は免職を順出た、傷寒を受け者もくは疾糾でそ 定員の改正で過員が生じた時「終編三十六度五分、「受員の改正で過員が生じた時」終編三十六度五分、

四時の診察による影線機管の容価 齋藤總督容體

兵庫縣鹽屋の

戸本氏別班へ

旬渡日

準備を了

へた楊秘書語る

張麥議院長

支那あちこち 3

敗正で過員を生じた時 事情は駅月四十萬元づト支継に遊 ・ 東側は駅月四十萬元づト支継に遊 蔣介石氏の 北方懷柔 石軍の軍餉増額 閻氏六月初

機械能械機能性の軍事治験を握するもらく解が飛氏は六月に入らば

飛機網路の取

支給するこさに 交渉中である

た水源できた、 又 秋歌のから十萬

無期延期

第一次の問題さなつたためで大会は、 多分來月になるであらう

市場委員會延期

うらる丸二十日午前八時大連洋外着像定

本京都師範崇校一行百四十八名 → 上十九日出帆はるび入丸で内地へ リヤ牧夫は、二十四ほどの豚か引・九日出帆はるび入丸で内地へ リヤ牧夫は、二十四ほどの豚か引・九日田 女生一行十一名 関上 幸して、際に添つた道を行進して出れ大連丸で上後時の第一次 居り、ちうして海の上には、家を出れ大連丸で上後時の第一次 という 一大田田 ・ 一大田田・ 女生一行け一名 関上 幸して、際に添つた道を行進して出れ大連丸で上で、際か屋ませ子を育ければ、一 てるささへ云はれてるる獅子は

るて、十<u>級</u>人の家族人らしい人 代の水上駐請者の寝艇さへ通つ

に概念した人間をかへり見ってが乗り込んでゐたが、誰もが河中

原と云ふのが便の映に映ざた風歌でなる如くに見え、その性のかないまにも水に凝されていまいるが便の映に映ざれていまいるが便の映に映ざれていまいるが便の映に映ざれていまいるが便の映に映ざれていまいるが便の映に映ざれていまいるが便の映に映ざれていまい。というでは、大きが大きでは、いまいるが便の映に映ざれていまいる。というでは、大きが大きでは、大きないる。 調和的で美しくあることか。 いふ我党が我等の船の左右を往来 ですく一本の雨寒なさらへやうさ いなんかそつちのけにして、流れ をかそのちのけにして、流れ 支那の人間性の一部片がこの時たからさ。 して事を延ば、焦心り煩悶いてる

國杖史即

|南京特電十八日韓] 前東省特別

Nった。 職大無遇の大神場子記は 数日の午前に揚子記口へ船が還

黄浦河上で

飲の心をチクリと刺るたさ云つて 蛇

角

の問題でやない。人間の問題だ。 ボークのルールから明大艦送廊

- を ものであって、特徴でもなければ 歌歌でもない響。
- 來る。滿洲へし無ひに來て納むい本類打王ペーア、ルーズ一行十

れらの風景こそつくりであること

イルドがその砂脚に於て主戦した。 使は此處でオスカー・ワか!

ラ 麻科 夫人、郡代森の安協使者 一張科 夫人、郡代森の安協使者 た魔果へで 決る。 震災強力がものになればまれば全米國公使館氣軽に南京へ選々さ







但 一九四二十十五十五十五五錢

量そり後の. お化粧下と 火火火 神經痛、痔疾等

蚊、毒蟲、

ないんだがな!! メンリレータム

こんな時に

「生僧だが持つて ないね」

るんだが 靴ずれで困つて 持つてないかい

メンリレータム

一人に一個 メンソレー

世界の 化粧ぐすり

今秋日本で試合

職業選手チーム來征

會を濟ませ內証

六百名の豫算をとり二百名出席

監視される三業組合

のて開かれたるルール研究會に放 ・耐して明大の主観の板盤は かる、耐して明大の主観の板盤は かる、耐して明大の主観の板盤は がなったので

東部を訪び設然に努めてるる。 事になり右諸氏は十九日朝冬校野

クに弾する決定してる

甚だ遺憾な

を準成に現総合長に繋する不能伝」は出脳者六百名の歌広で一萬五千と遺憾の監が践くなかつたさいふ」の歩を消めてゐる、たほ大會課題で操定の三分の一に過ぎず際聊中」んさしてゐるので大連署では火飯

遂に慶應に

は頭を確れる髪に新数向をとつて複称配合結構の外間軽度揺標の外間

社商社学職工工芸成でもごさ共に去 ・ 大は山東衛生れ世所金州の外線會 大は山東衛生れ世所金州の外線會 大は山東衛生れ世所金州の外線會 大は山東衛生れ世所金州の外線會 大は山東衛生れ世所金州の外線會

十二年十二月大連の大正十三年十一月大連の大正十三年十一月大連の

満潮行前十一時五十分

車停留所前

介

河(午镇江明五分)

外國船員招待

は全く通知か受けざ

遊論の結果リーノ戦闘等に決し下を除きて1とさら下 東京特電十九日豊] 慶應大學では小林部長、珠事師

- グ戦闘遊に決し年後零時十分単七大會な聞いて報

脱退に決す

提議し

剛出監督とれ

解田、松木、柳三委取に一任。る 駅でな郷田監督、駅田マネチャー 取ってない事を主張する事になり

合 振響派の職に搬職を交じアワ いて根密戦除金な生ごたもっさる、大會総形の戦闘に関連を受じての、 受けてなるが、實際出席者は健し大會総形の職局、慣る者さ自暗糕 百名に過ぎなかつたので影響に大會総形の職局、信る者さ自暗糕 百名に過ぎなかったので影響に大會総形の職に関連を持ている。 大會総子の職員を持ている。 これでは、 これでは、

『ボストン十八日費』本量打工ペーア を事に職応もた一代は日本で一、二試合な行な服定でルー を事に職応もた一代は日本で一、二試合な行な服定でルー を事に職応もた一代は日本で一、二試合な行な服定でルー を要は、は、は、各を観古氏の会療風楽氏と観は 氏(非各を観古氏の会療風楽氏と観は の、まるをである。



日

では二十五二

機械に觸れて

注目を

リーグを脱速してもよいさいない。 リーグ戦に参加するこさに関し日 チームの間にその可否が間壁され チームの間にその可否が間壁され チームの間にその可否が間壁され が、一部では早度戦さへ出来れば、 爭曲正流放送

屋大軍側に

通知の不徹底が判明した結果

試合無効論が起る

と決定してゐた

の審判で

ボ

問

しさ云ふこさになるので十九日午

島井五段が主將

門司出發の全福岡軍

市取調べた受

缺食兒童

不幸な兒童の調査

市役所でいよく教育

七日目取組

一使る

THE CHANGE

最良品で

最底值

段

學用品職入困趣な児童百八十

お人一十九日完了、純食見童は小さは感覚の運命中であつたがいましいなどの運命中であつたがいましたが、公學堂に就

學校四十六名、公典堂九名、

名で興明、康

ベルトで

理事會で

【東京十九日發】六大學リーグで

改正通知口

受取つてゐない

念式が繋行衛いて膨上塗

全滿洲排球大會

六月七日に本社盃の爭奪

明大側は飽迄も主張

決定せず

では、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、10mmのでは、1

丸で大連へ帰ったが、主將須藤五

• 工專運動會

はけた近森氏は飛獅所前から自動車 総勝士相比米太郎氏の出述へた受験して相比米太郎氏の出述へた受験された。この日午後四時ごろ保

合は無効さなり第二回戦のやり直

態度は注目を集めてゐる

た深く取録づけ様にするものであい、悪学の選大連の一を 法政大學の **帯壁に参小ながら映覧**ある二十五二雅田出資の陳定の 九日登】出政の事 出發延期

改めて出費日本決定するこさ、な 一時出費を延嫌し二十三、四日頃 ・

後援

機能の際の患患治。 衣頭書

家庭素様な、ごくが最で ・ なが、 こくが最で

主婦の友好み上紹錦紗着尺宣

中形陳

一傳賣出

白生地類特價賣出

二十日ヨリ六月十日マデ…

白紋絽縮緬、白絽

十八圓五十銭マデ

期間中黒色縫紋付共工料無代にて提供

主催

日

口論から貧傷

至満サ

一身に集めて

養食に酒を飲んだ

た吸って後がへ離れた掛子に、機一である で顕飛ばらたさころ、擬はハツミ 被人とこ で風飛ばらればころ、擬はハツミ なんとこ 二名が訪れ来り、一杯歌歌

北人さらて小崎子聖に連行助戦中北巡査が現場に出張し、軽を縁署

男女五名を 賭博で検撃

一子の愛に泣く 百合子

けふ出所の近森氏

罪名が偽證罪ごならぬ以上は

聴令變造は動かぬ

事性がは別価としての二點に注がれてゐる。事性が成熟が振期のしてこの二點に注がれてゐる

こそ意歌 - 歌歌 (楽部六月館に養美しきが城に擂かめき数女の報生- 映像がの明録、美百合子の秘話-

を十時半回家を襲び一味五名略慄階場中を大連署以が接知

速に御送附申上げます。

沿線より御註文は親切迅

化學研究所が相談に聴じます

6

Columbia 力
七
井
の *******************************

昭首部 No. 125 ¥15.00 (スプリング モーター) 日 用として昔色明澄大甕なるキャピネット型原経順、サロン、カフエー、其の他の接客 御野御信間、本出來る最高級著音器 世界の最高機能コロムピアの名に依つて 頭 腦 0) 改 造 **総合交換監督者7ゼルマッ本日**

は一殿被説の上州監に発展しません。 一般被説の上州監に表示しまれての上海というが構出を見避り作業中養電 大(こ)が構出を見避り作業中養電 が関しなく即死した、沙海日警で が関しなく即死した、沙海日警で 祭のため六月三日海路来運の皆間は全部員一行十四名は支那親一部市後、宋連二 福岡縣八 田鳴競獵會の成績 發電所で 天氣精雜 工程心持種 神家なべ、 されなく祖品建呈五年二十四より五日回

切符代資所
リーリスト
リーリスト

大連汽船株式會社

强盗の片割れ

和公司

小崗子で檢事

が一番安飾で簡単な遊冶法です。これの配けに、直に全滅します。これの配けに、直に全滅します。これの配けに、方にながします。これのでは、メニ等の店を修断へ、 蚤、虱、ダニは かうしてどるに限る たグラ

ス賣出

五月廿八日から二十一日間

全満各地の小

賣店を總動員

本社三階廣間及講堂で開催

廣

告

犬猫の

こばかりでなく、脚は然端。前なってありますが、大振の蚤・虱・がでありますが、大振の蚤・虱・が

二十日ョ

インコート賣出 -----

富士編女兒服一尺一、二、三寸

ポプリン男兒ロンパーー尺一、ニ、三寸四十八トプラルコ女兒服一尺一、ニ、三寸二十五この他左の特價子供服があります、 說鏡

婦子 地と 陳 列

二十日ョ ……三階

夏

で仕事が 八十錢より 二十五銭より 和洋行

厚

司

0 むの 五四

九十五銭より

品

六月三十日迄

大使洋照面组合现金大量和人

四月三日より

五月

より

まで

白王ホワイトワイ

特等文化住宅 五等 四等 三等

てもお買上金五十圓毎に一枚のの内のごの店からお買上になつ賣出し期間中本組合員四十五店

金十

圓用商品券卅本

圓用商品券百本

金五拾圓麻離論三本

金百

国本組合通一

金五百圓歐庫

建坪二十坪)

お買上に限る。

一枚の

造督計築

梶原建築事務所

大連市但馬町五二

電話六二八七番

任康は微笑む

對しては金一圓毎に乙種抽籤補

助券を差上げます。

籤補助券、又十圓未滿の端數にもては金十圓毎に一枚の甲種抽お買上金五十圓去滿の端數に對

純良白葡萄酒

大の虫

一枚の抽籤券ご、賣出し期間中乙種抽籤補助券は五十枚を以て三、甲種抽籤補助券は五枚を以て、 組合のごの洋服店でも引替へま 置き下さい 但も六月三十日迄にお

夫よなぜ泣くか

五、 致します。 黎官及滿洲日報社員お立會の上 からます。 七月七日滿洲日報紙上

滿 洲 日

野けが発

度猪印を出

表さでも云ふべ

野事は酷った中村倫理院

あくそはない。

れて、金資金の必要が耐大増かるに消銭の総骸が進歩する

經營の合理化を

番して

これが統制に強い将來のもので、これが統制に強い将來の事態を統一せんさする理想も の 無ないよう の 無ない より 見

流石に阿片と 財政危機に瀕した波斯の

下さ消費が派合理化のため旬給ができた消費を離けるやうにも小費にないても小費にない

けさの出來高五百三萬圓で

れ継大の奥家 概化の処く器 政・

四七二九車 △ 四七二九車 △ 九九七車 二七七六千枚

各申特·库發送高

各申特·库發送高

全長 春
□ 三七車 大豆 三三

三七車 大豆 三三

三甲 京樂 四車 雜穀
二一車 一五

バ春

マ >

最近ごしては莫大

珍票急な 票急な

金旱金旱合理定 額受報波計物期 株式 別衙引资現。

國粹貿易主義の話し

に 保件さも、右輪人類は輸 関内のみに限り許す 関内のみに限り許す

滿洲見本市

職れ無味濃厚のさころ、今

0

差引現在高本年/本日 昨年/本日 128,066,0 29,433.9 1.156.2

144,682,3

3,631.8

2,802.5

2,745.5

3,503,0

,67.7

6 3,9

3.148.5

94.7

644.6

4014

2.044.5

7.581.3

1.981.4

438.9

4.241.4 24,274.3

77.9

御滅足が繋げます。

枚の抽籤券差し上げます。 増設は十回さ一個の補

26,914,0 1.725,3

103.8

789.0 159,445.1

10.483.2

1,505,0

1,579.8

9000

475.1

769.7

76.7

23.0

530,4

2,303.5

7.305.6

1.759.2

36.764.9

1.814.1

4,800,7

183.2

22.855.2

各府縣で期待す

『中村輸組常務理事の歸連録』

度、谷・(皮付薬)八布と行びつゝあり平均一と行びつゝあり平均一と行びつゝあり平均一と行びつまりの中間で

するからさ思ふ、そこで総合泉としては自己の職域を充分

神成輪組聯合會理事長談

銀市場風景

官吏の滅俸容易ならのこと 安さなつた結婚、著るしく りも百代につき十銭が至十五銭割等に、り安東郷由際路輪入するよ

経々増加するもので見られてもちばなるに速れ続日郷田の海路輸入が

六四10

新數豆品稱今 品 鈔 豆品稱今 後

保合

原

H. H.

今後も安東經由減に連い ますり

思來高 三車 出來高 三車 出來高 三年 出來高 四千八百箱 高 葉 三六〇〇 三六〇〇 出來高 四千八百箱 高 葉 三六〇〇 三六〇〇 出來高 三年 包 米 出來高 三年

○現物前場(銀也) 大豆(探物 光深(投込六四五〇 六四三 大豆(探物

生産原價以下で

大豆や賣却

東京特電十九日製 政友省の生 一十九日の職職会が職にが完か前に多分 十九日の職職会が職にが完か前に多分 十九日の職職会が職にが完か前に多分 十九日の職職会が、政府職では 一十九日の職職会が、政府職では 一十九日の職権会が、政府職では 一十九日の職権会が、政府職では 一十九日の職権会が、政府職では 一十九日の職権会が、 一十九日の権会が、 一十九日のものが、 一十九日のを 一十九日のものが、 一十九日のを 一十九日のものが、 一十九日のが、 一十七のが、 一十七の

政治師に見て締めてデリケー

朝鮮に輸入する

滿洲粟增 3

東支鐵道管理局經濟調查課の

北滿洲に於る調査

票に禁制通用力が認め鑑賞らしめる方針で、正金

※溯における大豆の生産原便の源。 東支鐵道管理局經濟※音談のて北 連支銀道管理局經濟※音談のて北 では、大豆の生産原理のである。

定なること 度なること 度なること

大正十二年の十一月、伊集院長 をこで整備問題は表館上、観整 で、その取引

(でならった連ば外の有力者が、 でならった連ば外の有力者が、 でもった連ば外の有力者が、 でもった連ば外の有力者が、 でもれたった。然るに時の関東 では、総名に時の関東 を表すな資告するさ が、総言するさ が、に変なが、と変いの形成が を表するさ を表する。 を表するさ

建派の大御所は正

し、内地資本家の在南事製に對す と継腕される三至つた、斯うした一

在南本架駅の登には部分放送な設出をやるものだ。在南本架に對す。それに金融業者は鬼神が深時代

を記された。フース、世紀の 職業者も亦養に辿りて噂を吹くが

である(単生ー) ニュー ニュー ニュー ニュー

家の大部分は本年はその取機物をのであるから遺職の地に於ける農

各品覧

中時間公司(日本不申) 出來高 斯近 五百三萬圖出來高 斯近 五百三萬圖出來不申)

9

完

家畜人

家 音 一 付布

付き行ったものである。倒着の問題はよ

生糸滯荷處分で

臨時の召集要なし

政友會から要求あるとも

政府は聞き置く程度

所の新

合、職會を召集せずさる最も祝る

と継腕される:至つた、姉うした三年六月以來一日一日一萬川以下

でいまっかは全くに 郷以上である

同額ご見飲かば一時に

十元で成るから総局收支機

又も

さんのこと

三一十十七五現

表が提出し

へてなりなが

11克南

大き編安 大明 大孝 全年 世後 単東 世原 東天 男 銭 現 10 日 東 東 天 男 長 一ケ月賀(同)13元0斤大分坐。 一ケ月賀(同)1元0斤人分坐。 一ヶ月賀(同)1元0斤人分坐 一ヶ同電信夏(金)12元0斤人分坐 一ヶ同電信夏(金)12元0斤人分坐 日本向電信夏(金)12元0斤大分坐 日本向電信夏(金)12元0斤大分坐 日本向電信夏(金)12元0斤大分坐 元 1000000

夏夏 汽船大連出帆

上店

● 專閱荷接所《大連市山野酒》

◆時 大阪商船構成大連支守 電話四二三七 電話四二三七

キューナード海船ゴル 海部船株式會社大連代理店 近海部船株式會社大連代理店 近海部船株式會社大連代理店 近海市山縣通電話 七八四六番 大連市山縣通電話 七八四六番 大連市山縣通電話 七八四六番

無法(機動) → 九月十二 ・ 大阪商船(河南丸、月 十二 ・ 十二 ・ 十二 ・ 1月八 ・ 1月十 ・ 1十 ・

元 11100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 11100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 111100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 11100 1110

大阪期米

(四)

連の財

金融機關

の硬化症

17

財界立直に治癒先決

無数の金融業者は終にそれが極端だら強地位に置かれてある。大連嫌むできまる。無数基立 瞬む でき地位に置かれてある。大連嫌む でき地位に置かれてある。大連嫌い

大阪棉花

安乍ら



、 意識期、 電に能さするや 家に動き配報の如き内容を案に動き配報の如き内容を

に對こて行ふ方針で開査を 単人さも月額五十五國以上 単位間は今回は大體一般百

きの **ふ閣議に於る鐵相の答辯**

文部舎では中等教成の変像は己む 歌歌舎では中等教成の変像は己む 歌 小學教員の減俸に 文部省は絕對反對する

司法官一減俸反對 り劣つて居り面も極當破影はも必一被修は経點反點する事になつてる「態質結晶な」その生活は響察官よ の有機なので國民教育上小學教徒ので国民教育上小學教徒の

でしてあたが、十九日の定例際議 一覧と政府は斯かる事實なしさ 一覧に政府は斯かる事實なしさ

減俸ご政府

司法官の

東京地方判事あす會合

悪動はが輸出来す、紹展: の機の特殊事情を際に加廉減級經濟を 別の特殊事情を際に加廉減級經濟 が、管東である以上教動学職式の の特殊事情を際に加廉減級經濟 が、管東である以上教動学職式の の

野で埋め就者からの意見なつの 松山 常時期日は全紙蔵を味和蔵 一両 ハハ・・。 ったが、初めは社内で技書を促 その意時質

けてその理由や條例を綴したければ職ぎう」さいふ條例をつ

日本政府しが記された。「大学和保保は、

信夫 諸銀の公日あるは全て小村

便は極力反動したが好いさい

た所、幸い皆場の御田船に強かなお助きしたいと思い在連権励

が 対 が いやそりや 激ぶ、小村さん か が いやそりや 激ぶ、小村さん か か に 民衆 な あ に つ 中 は 頭 は い い で きり や 激ぶ、 小村 さん

(き) ならウイッテに「君のさころはこんなこことをやつてるちったいか」と楽詩館にはつきり、大内、信夫、科井、松山、神友、山崎、後別右より高田大内、信夫、科井、松山、神友、山崎、後別右より高田で、石本、大内、信夫、科井、松山、神友、山崎、後別右より高田で、石本、大内、信夫、科州、松山、神友

きの椰一木位の役目はしたかも 然し實際はそれから後大分屋訴 の風本人さは松山村も口が駆 れだけのことで日地谷の燃

語

小村侯の力

か

日露講和の經緯と

思常者(灰鄉不同) 石本 整治、大內成美、神成季 吉、高田友吉、柯井啓太 郎、村田潔麼、山崎元幹 信天寒本龍氏、松山本社 長、竹內主華、井上東京 支社長、日笠爛託、中村

焼打ち事件の思出

信夫 燃し、あれ

のは常然賠償金 ですなへ一関

が総数日は大脈脈で早速要付金 なり送々記事にしてしまった。

信失淳平博士中心の座談會

満鐵の恩人は

集一番に実亡に である小村 である小村 日笠 一様大が戦分だつたさいふこ さも 一様 大が戦分だつたさいふこ さも 一様 大が戦分だつたさいふこ 道具にはなった。自分も 驚時大道具にはなった。自分も 意時大道 はいばれたさうだ。 加った時一様の関題が飲金がさ

情夫 そりや全然出てるません。 特の 学識歌さロマノフさの他の 信夫 いや、われば海和歌事他の おさいふこさですが……。 特上解つてるた。會職銀には出 ではまだ知らなかつ たさいふこさですが……。

閣議決定事項



勝山洋行

生活狀

問題は中央政府談 と一般は満洲都競者 と一般は満洲都競者 と一般は満洲都競者 と一般は満洲都競者 を一般は満洲都競者 を一般は満洲都競者 を一般は、大きしいでは各様と協議の上 には本備は内地官吏 にはを に対した。 にがした。 にがしが、 にがした。 にがしが、 にがした。 にがした。 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 不況は更に

宿者には職天の課題であり何虚の ・ ロックを乗へてあるが勝に管吏生 大連民政署長談

佛國側飽くまで反對

各品强保合

一不二六中〇十二六中〇十〇

式で乗り ・ 本 ・ 本 ・ 本 ・ 一 三二大〇

市 株 况平九日 注

金のできる。 五一、中国〇〇 三五、一五

ら南北同時に攻

滿鐵の石炭破 碎防止委員會

創設後、第三年を經過し、近 を第四回定時期合建會を開かん く第四回定時期合建會を開かん 大陸に 大陸に

は、現金仕入同様で

はれ得ることであって、肝肾然しそれは金融業務に限って

國民

一般の經濟事情より

減俸に

甘んずる

加俸半減絕對反對

拓務省を

紐て政府を動かす

『南京特電十八日報』 群介電氏は 連を介して外遊院後でもない。 宮明の手前寿氏さして ためる事になりはしないから勝敗されず かかなしたもの、途中が氏が日本にあるが、宮明の手前寿氏さして から廣東に起り越て時局を駆化せ に関民食験終了の今日便さかして ためる事になりはしないかさ非然 この問題を顕満に解決せんものさ なずレマンに限つてゐる かがに頭を搬えしてかり所職元表

獨獎關稅問題に

六級係下幼

國東國中學校教諭七位 國東國中學校教諭七位 國東州公立高等女學校長(六等) 國東州公立高等女學校長(六等)

理 東藤 群今(十八日附) 関東慶高等女學校教諭正六位 制京慶高等女學校長(四等) 任開東慶高等女學校長(四等) 開東慶高等女學校長(四等)

關東麻

職判任官が 協議

胡氏釋放問題の

解決行惱む

蔣氏ヂレンマに陷る

綿糸保合

麻袋見送り

所標成忠第七十六様に使り繋合でで、司法官成構に就ては悲鬼でなっては悲鬼のとせて減様に期

月一日よりは連れの方針で調査

むを得ず

種々對策を考究してゐるが、聯

満洲野球界への好適の敷訓さも 事件は東京で起つたここでは

「関準備金額立を各組合に動行 でDD既に定められてゐる缺損種

の問題

町大廳援劇の熱演化は、近ぎ 町大廳援劇の熱演化は、近ぎ

實施疑問

日から

東鐵運動休山

吉田局長の言渡

皆の心配

は

無理もな

政府も善處しよう

塚本開東長官の話

週間だけ

政治問題化し来た

他常然なすべき事をなさす破坏のも百点国際がの知らは私緩補助師となってあり、減壊によ

鐵道省でも

到方法協議

事態如何によつて

反對上奏も辭せぬ

に望む

輸組聯合總會

社

說

東新引反洛

常市も軟弱

低ぜられたアレクセーエフは八

イルな底臓に谷も寄せた頃、親の イルな底臓に谷も寄せた頃、親の イルな底臓に谷も寄せた頃、親の

まとた。大蔵大臣の要職はブレス に食味な長の際戦に祭り上げられ でないないの年後に低ぜられました ではないの年後に低ぜられました。 ではないの年後に低ぜられました。

をかピーノフ中佐さ紀屋蓋さは日本 準脳の炭坑の大富派に然の吸を 準脳の炭坑の大富派に然の吸を

干ヵ百三年の五月六日には

は1千金集の、其の、関けりさればらしかつたが動部液が通って緩し、ルビさになつたのでした。燃し、ルビさになったのでした。燃し、ルビさになったのでした。燃し、ルビ

なってるる二人のいには繰り盛むなってある二人のいにははりないできないがない。 無眠のは焼で夢中に がいるふ 世間の呼

を 生態の大変壁の工事を至然 を 生ーニフ中料ご常語を軽ねこ

村村 福利・その手に数は、然致上の交渉説明の かました。 かました。 かました。 かました。 かました。 かました。 からました。 かました。 かましたた

一元ひ

御承知のやう

因に中央銀行は國民政府の直接

東部指などとは、 一九二八年十一日東した、 資本金は、千度元に 一千度元に

旅の養行館や順

備額などについて

る。またこの紙

に据る置いてん 国電信格替さ分換のでは対象してくれず、金を外国では対験してくれず、金を外国

貨が残りの四割は職賃な外回紙行職の六割までは現金又は外国

兌換券

はつて輸入関理を強戦することによって輸入関理を強戦することになった、総しながら管際の総理は 全貨で納むるもの様で、依然さし 全貨で納むるもの様で、依然さし 会貨で納むるもの様で、依然さし をして終売、これに 単の比較逆転に伴ひ、総理の総理で終め りれてぬた、これに というに終める。 アメリカの金にして叔四十個での歌音になってきたい。一八六六センチグラ 関金発が教が輸入税を入て便利 であり、それが数行の第一目的で て一般には流通させないことにな つてゐる、然し既に逃べたやうに これは小規模ながら全然替本位制 ◆五月八日の本職「市働任祭の風」 市働任宅の風品には自治総と機 市働任宅の風品には自治総と機 を居住者に発表さるべきもので もばその戦支部製は一般市然性 りばその戦支部製は一般市然性 呂に就て

すして銀月料金を支掘ってゐる

けれざ、吸いたも

提金庫無代進日

信仰なさるお方

ナ大黑天を

いい、それは輸入の場合は、金融酸が、それは輸入の場合は、金融酸が、それは輸入の場合は、金融酸が、 成行きについては激悲の注目を要 に開金兌換券を輸入税に限

は先づ缺くべからざる 先づ奏姚っるものさ假定

なならの問題は、其の財ッか院に 大陸のポイントル郷ででかゝら 大陸のポイントル郷ででかゝら 大陸のポイントル郷ででかゝら なは六歳酸に四通りに属分しました、A五十萬圓、B百萬 、O百 五十萬圓、D二百萬國、Aは現假 大、A五十萬圓、B百萬 、O百 ばならの問題は、其の財激を使に 所選記さ供付して第一に確究せれ 大連港の一部を指し、丁は屋が指し、乙は光序線に変定 るか、時は 育職院にまつものさして、此の: なおち出してゐる、之は専門の! るか、明は

一考察したものです。

は滞眠た剝ぐやうにか

でを下る第一の便職を待つてるまの意氣地ない際にも似でのグランド・ホテルに溶って松花で手軽く用意を整へた。

更に二人が殊恵に静北へ急いだ に ―― さうだ丁座順み酸めたチュー なに かえる無線にかざして、脚を立てさ のえる燃煙にかざして、心を立てされた燃光子さ言ふ長い針の 燃さ動つて、切手大の酢薬みたい を作りなるが。後に阿野する事に成びな歌して着

さ計を

かっ然も奥町の裏機 眠からあるさ言ふ。こ になって恐れ入るけれ やないだらう

世で天優、中野外金北手 のを美険 前頭庫・手作代した を発放はははは提出代した の家被機が大戦で立すで になる高端までA の家被機が大戦で立すで には、大大番組が変更する には、大大番組が変更する。



白帆

拓茂洋行電話五四三九番 此印に限る紙は 武印に限るが使紙は

青印 の御用命は 青野町一馬堂 電話七八五九番 中後町二三番地州井清 紫洲山 丹後町二三番地州井清 紫洲山 一月後町二三番地州井清 紫洲山 智字・速成教授 三河町 池 内 電八六七五番 三河町 池 内 電八六七五番 大連市野町六 電六三一一 大連市野町六 電六三一一 方方 一八七橋書道会 同性の方は御相談下さい、フシギの一見四月からだの異常に頑切なる。 引越荷造 梁小 海陸軍送 通關代辨

書き

東京 **医話七三七〇番**

大連沙河口大正通八五 三共商會 お灸 (第八年) 大連沙河口大正通八五 三共商會 お灸 (第八年) 公司 三共商會 院

大連劇場隣根本類局電六七八二

宅

門花畫電六六五〇

金婆 內下

療治お望みの方は

東防注射施行入院實 東防注射施行入院實 大大学 家 高 病院 西公園町交番調 西公園町交番調 西公園町交番調 西公園町交番調

下宿 大連 ポース

牛乳メメース

不用 品親切本位質受 特田順天堂

000000

牛乳

大連牛乳株式會社

内以行士五 迎款書投 すらさは傷中

ての他の共同浴場の際側を参考

曠野に

七福を招

來する霊験ある

用せずまた料金の支援を提起しても差支ないか、お答へでは直接市役所が開催してならぬるの まさであるから料金を支援はでこさであるから料金を支援はで お答へ 花園町の浴場は自治制

であるさ観定してよいか、 たの世界

場 けいざ、酸は、此の世界を地歌 るのであるさ歌だらてよいか、叉は天 すばの中にあるさ音はれてぬるから、は これの中にあるさ音はれてぬるから、 になったり地源になったりするの 手ない から知れない。 特も人を第で、天國 きない から知れない。 特も人を第で、 天國 きない から知れない。 特も人を第一条 さい しょう アーラン・555 と 大の戦者と慢低に進みてあるのだらうなお果現實施に地獄へ一歩階らうさなお果現實施に地獄へ一歩階らうさなお果現實施に地獄へ一歩階らうさなの戦者をできなるものにそれ程であるのだらうか。 一年の成に一息に一

き、き、きない。いくら煙か出して、 はしない。いくら煙か出して、 はしない。いくら煙か出して、 はしない。いくら煙か はて来て、吸煙者のやう 大抵は二三股立てつ 大抵は二三股立てつ で助かずにゐる

電話 変質がに金融 できた 大黒町一二四 ヒ 芳 商 行大黒町一二四 ヒ 芳 商 行大黒町一二四 ヒ 芳 商 行大黒町一二四 ヒ 芳 商 行大黒町一二四 ヒ 芳 商 行 三河町 正直洋行 電 ボ有安假かる

邦文

大 連短女

版上

●開運出世を望まるゝ方に……の病氣の全快を望む人に………の病氣の全快を望む人に…………の勝負事に勝ちたい人に…………のガキで申込む宛名は、かガキで申込む宛名は

一、孫貴の兌換車備さして、世界 の金融中心地には金を置く 、中國の貨幣単位を「孫さす 、大六、センチグラムさす。これ は海陽金単位を同じである)

開秋電歌と要素の担かるため、金 銀管低歌と要素の異だしき消極、

他 配着や神出閣保製者の探察基礎な しまり後つて大部が支机及会は総称 上、種えず秘密か能かされること になり後つで大部が支机及合は総称 上、種えず秘密か能かされること になり後の要就により事態 になり後のであるが、特出税の場合は総称 が、上、種えず秘密が動かされること になり後のであるが、特出税の場合は総称 が、上、種えず秘密が動かされること

を先づ除かうさいふ動機で養行されたのが、この關金党機将であつれたのが、この關金党機将であつれたのが、この關金党機将であったのが、この開金党機将を勝ひ、

さいへば、中央観 の登付にかれて、然らば免疫がはごんなもの

ン五種類で登行事備さして 一元、五元、一元、二十世 の登行

二十一世

にそれたが、 期成動は

ではあるまいか、地が師に力極をの総合でやついければならの問題 の総合でやついければならの

林に坐つた男は、戦のやうな男

高便ではない、市中一般の監利 この事質を社會課は何さみるカ

周澄──にはごんな影像

御鬼像を御受けして以来水 中の慢性胃病が快方に赴き候 こんな不思議なことがある。 のかと益々信仰致し居り候 先は不敢取御禮迄 をは不必取御禮迄

チチ モミ大連市 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番

港を鳥瞰し になり他ので大部 ア支利を 本安定ならしめるからで T

漁港に必要な施設 叉 が着々歩、進め溶剤計画が飲むなってあまて、一方面と 発不振の抗斯業者は其の保 ・ では何時出來を

総合総合の診断に上せられ

ないの意気地ない際にも似で如何にも を開な、手馴れたものであった。 整用な、手馴れたものであった。 整用な、手馴れたものであった。 を見ただがざの低ある事だらう。 たはつた。間もなく晩煙遺具が枕に輪けられて、近い棚の一隅に横

お臨機にて無も本月はじめ となった。 とは右側 を主意御送り被下度カワセ 関手数ながら左記城へも御神 を主意御送り被下度カワセ 関を主意御送り被下度カワセ 吉本勇次耶 四迄数室あり 電話三六九○ 賣

印刷と寫真

安那服の準備有日本経済演館書後据影響

た時に既に必要が起ってるたのだ が、力が足らののか、遺憾ながら が、力が足らののか、遺憾ながら 州でも登動機派船に代っ

何温度る

を職がを趣させました。 動しながら王承報とさるもので あります、自分の味法のロシャ人 を職んで、東澈緑道や膝流銀行の を職んで、東澈緑道や膝流銀行の 十二月に軽つて離く戦まつたので

の悲劇

枚

一寸申上げた通りであります。は先程皆さんと御楽へ頂く前にも

卅三株の行方

佐二郎

東部軍に截上と、愛りの四十株の中の三十三株が完全に社風楽の二 中の三十三株が完全に社風楽の二 ・ 大野軍に截上と、愛りの四十株の 天勝軍に就上し、愛りの四十株の中佐さ紀殿鑑江正式の株式会社を作り、四十五株の中た五株だけ報 の金山に変してある歌子にも書ひてた。それからなしぶりにラッテ 概のナデージダもペトログラード たかつたのでありませう。殊に愛

た所で、それを煙がで、させる一は さ言つても、横節性の長さの尺八 或る類者が僕に話

乞かんか

天帆

新聞に聞する御用件は 新聞に聞する御用件は (本間) 四七六十 一三一四 社四七

大田の一二日秋

altil) 敦化公所

松さ乾化さの間五十餘里、

見

小杉「観賞なやって困ってるま

失部「いまづ郷取粉は如何です

老爺健の器械、成の明は

アマチュアの

日

職院がいた。 なり高麗な生成がいまれる。 なり高麗な生成がいまれる。 なり高麗な生成がいまれる。 ないこれが、 はいる。 ないでは、 ないで

製廠あり且つ難覚観、仕入 さになつた、美他等著リト



地方 再務所発素融公職會

黄州は收益に賦

加二現在華天旗機大の銀量ペープ・の資金時代、大月廿日までに銀の一の資金時代、大月廿日までに銀の一の資金時代、大月廿日までに銀の一

獨立陣営組織か I 先づ獨立の野遊會

飾は益々光か増すばか 地のラーブルには四、下校、屋修郷の動け二百八十餘名で銀日保安係

りキンドー装御競技會は十四日より無意気

坡、渡部、

中村、山本、榮隈

は高いやうに考へ何時もまける。

全満サ

ビス

賣出し

奉天

盟店

我山「支那職」衛生思想の普及さ 前田 德爾店 德爾店

矢部「森木製泉は大もたものです」

「仲々容易なころでは出來ま

動く商品最近の傾向

「慰天だけでも十萬ばかり出

小杉「織り出 るませんが、日本一のが出てるますか」

しかしこれに類似のものが空頃 でいてある点が要見されるさ他であって作ってある点が要見されるさ他であることで或場所ではあって作ってあることで或場所ではいてものれるさん。

が はてるる 関係上中止さなって かまこさがありますか」 なこさがありますか」 ここな決定してゐたのですが数 ここな決定してゐたのですが数 ここな決定してゐたのですが数 と

一般、流粉など、もても平尾のやがよいものですからクラアの社 大部 「クラブはか を擦って とのを 税が上つても別に ゆった他下げを宿 りる十八銭に又廿 のものを六十五銭 のものを六十五銭 お店にけて取扱っ

を部「電天で小賣店さしてどの位 を部「電天で小賣店さしてどの位

矢部「本輪が常地に逝出するやう

関和貨施で表

一郎、小師職店、料鑑賞に等多数 別山「歌さ(你聴説とは連鎖があるやうですれ」

のであるさ

るますし みつわ

昭和園の

された延期するとにもたさ (林) 0

▲ 大沼蘭蘭高級訓官 十七日率天 ▲ 玉木滿枋專務 同上

人情味溢る美談

本人は四五日すれば快癒

▲杉本社會主事 內地六大都市視察中の處十七日急行で締迹 察中の處十七日急行で締迹 「一根橋喜久治氏、万房店地方委員」

金福鐵 0 移本軸

を は 要に 五百十八戸に 庭 中 変 で で 能 するこさに なった 之が 継続 で かった さい こが 一 な が 三 変 関 で 一 優 で 燃 一 ケ 月 が 計 は が 三 宮 関 で 一 優 で 燃 一 ケ 月 が 計 が な こ さい て で 能 するこさに なった 之が 連続 で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で か ま で

及貨物の賣價には

(四)

をの震波、特所出題り不返、特に変の震波、特所出題り不返、銀塊暴落に依る飛 窮境打開策 作のものは魔粉歌歌の気が使っ 整式サ六日執行をあい南山祭戦に を、大が戦より影弾する者に戦し ては汽車、満電パス共往復二輸程 なする事さなつたが、満電パスの なする事さなつたが、満電パスの されて

▲野口奉天民會長 十七日安奉線 急行にて東上 参門山師紀生六十九名 十八日來 李海崎館生六十九名 十八日來 李天星まテル同日撫順往復。 本大星まテル同日撫順往復。

奉天滿俱

關東長 官來金

=

就にも西豐縣に然て規定の繁業が、 て四萬餘石ありさ)等の敷産物に て四萬餘石ありさ)等の敷産物に て四萬餘石ありさ)等の敷産物に

と希の者の申込み受ける事でなつ

を続けせるものに野しても驚恥感を でも患が動後一遇間内にして動間 でも患が動後一週間内にして動間

| 南郷の特学慰安車は來る二十日金 | 満郷の特学慰安車は來る二十日金

金融組合長, 全滿金融組

開原地方事務所にては狂犬病策防

奉

死をもつて

父を戒む

商工團財政廳へ

質問書提出

營業税法の缺陷

地東館の村本敷(こ)が観館が留さ 地東館の村本敷(こ)が観館が留さ 地東館の村本敷(こ)が観館が留さ

五

屬地や經濟封領

堵徵

と稱

戦友を公開

夏商は徴税する

に
たい
して
は
特別
の

做し撲殺する事ある

機防注射な實施

〇一〇甲地から

らのは甲、乙開者間から商品を乙地に照搬し

脱税品との口實の下に課税し

般色を失

数一各會更量の事務的 會吏員

滿鏡代用社管家貸は昨年比較的高

店頭裝飾競技會

入賞店を審查決定

| 中すい日本、登長 | 店、商業場合の(採點點数額) | 作が十八日午前十時か | 乾嶌頂館、森薩物店、中京洋服 | 洗着行、十文字底、商業 保奈 B、 | (資、選外佳作、佐藤晃県店商 | (資、

間で家族會を織し夜は速感座の趣 施総会では二十二日敷から世塔公

見るのでせう?

食べずに卅日位は生きられるが

眠らねば永く生きられない

病菌はどんな徑路 八體に這入るか

日

丸 號

ュ

(六十三)

次

理されるものである。チブスは響を云ふのであって以上の疾病を云ふのであって以上の疾病

理想的な

半熟卵 存出來る 三日位は保

極意の三十

カレーモナブ
東子にあらず
東子にあらず
一個金六
で何んでも気はれの美味らいカレーが
大連信濃町市場
大連信濃町市場

洋地心等

大連市播展町二二〇種機町電路北入3世紀六一佐 々 木 洋 行

(松の翠)

肝:

賣賣

ノーブル商者記

野菜の青葉

は差びてしまってるたものが水の



撒さ兵糧丸…等人助と霧陰才蔵





頭大会漫画見物記 正 VALET Auto Strop

日下齒科醫院 安全剃刀はパレー この・・・・・・・ 價格 この・・・・・・快適 ・・・・・・・たから 20 • 切味







想のお婿さん

遠藤京子さんのお母様の望み

行司十五代 式守 伊之助 た。相提ファンは姚敏のこと離が もんでも離的に軽視記事!一個相

シン

!!

頭痛山

ハ六月號

いれぬ内誰方も見

二月二十五日

极

比較明述 智 歌見

なく宜しく候間 を放出しは工合何 成程が具なきるが

と向此致

下對有存候

服用を試み候略

政府山山南部西被 至りに候 際ば先 金御流群大殿之

我有年 至年明

もいけらもたる

性

四、言語が思いと思葉の区ができるのである。打造ており、間になっては食物が骨腫内に かったまるのである。打造でおり、

考上传光記

を向

が出って快飯となり、便砂が完全に置るとって快飯となり、便砂が完全に置るとって大飯となり、便砂を設めた。

下閣則義川白 状態の製質効有仙山南

と見るべきが安賞で

7,

である。其駄がに依

快を費申候 便放屁無臭心氣变

北山山西南方子 代めか

して脱まれて居るの

から軍國主義の国と

川五右衛門

9

眞相

政黨の五右衛門には重刑を

第三篇教育美談

其百卅三

有田音松

一伊藤彦造畵一个

職步以て日本が軍閥

主義でないことを世

んが爲め万難を挑し

元は不取政右衛権

满

医の大に心地宜 陳書爾山仙服用致

おは男は倫敦軍経営 で呼吸的な際定を したと八方より非難 したと八方より非難

家人等にも進め り候所調養日太

の資金正に採取特

一月十五日

山度 奉 質候 以て金々御清楽目

日

有田香松殿

T POT

飛に標榜せられたの

他服も不老者返りも亦の要談は大便の調節に

である。

を記述した全快者にけても数子人に を制数した全快者にけても数子人に を制数した全快者にけても数子人に を制数した全快者にけても数子人に を制数した全快者にけても数子人に を制数した全快者にけても数子人に を制数した全快者にけても数子人に を制数した全快者にけても数子人に を制数となる調である。 それは 商會 すれる人を一人位と見ても既にの なが、年の苦心が発と敬良に敬良を が、光年の苦心が発と敬良に敬良を が、光年の苦心が発と敬良に敬良を が、たる調である。 それは 商會 すれる人を一人位と見ても既に商 なが、なる調である。 それは 商會 が、たる調である。 それは 商會 が、たる調である。 それは 商自 が、たる調である。 それは 商自 が、たる調である。 それは 商自 現代では脱病助療炎は、死病の血 動でそんなに手軽く無るのですか、病院や動師が持て鍵したとあ りますが、病院や動師が持て鍵し てゐる穀病が、奈何して貴商舎の サーニーム

上海は片岡工事博士の 上海は片岡工事博士の 北京大阪田工事博士の 北京大阪田工事博士の 扱った全保者の中には、病院に入

の工場は非常に完備してあら ではなく、全型ではなく、全型ではなく、全型ではなく、全型ではなく、全型ではなりた景域が認識である。

◎肺炎 ◎結核性慢

特製治肺劑共物・共産の

保証されました。其のみならず子は異に例へる言葉がなく一家は単く機能して居ります。

病院や暫者に診て 数はれ ず重に本郷の腰瀬によって病障を安全である。それは素人目 「征殿し、全央が監督・一巻は 本郷の勝瀬によって病障を 浴を全である。それは素人目 「征殿し、全央が監督・

肺病、肋膜炎必須の榮養料

は を受けずに限めば直に臂中に於て (五)結核酸に動する結抗作用を吐す (五)結核酸量は (五)結核酸量は (五)結核酸量は (五)結核酸量は (五)結核酸量は (五)結核酸量は (五)結核酸量は (五)結核酸量 (五)結核酸量 (五)結核酸量 (五)結核酸量 (五)結核酸量 (五)结核酸量 (五)结核酸量 (五)结核酸量 (五)结核酸量 (五)结核酸量 (五)结核型 (五)结核型

根を接出中芳夫の場合は大手をからお婆の歌します。

さんでゐるかについ

南山仙大便療法有効體驗 になられた

吾

田有

石る肺

全快者數千人

有

松

皿となり肉となる

有田血液素、野野

状態の濃質効有仙山電



臣大理總閣內 下閣郎次禮槻若

有時からとはなく食が進まず泉 出るので、野々市の慶踊に必て戦 くと脈尖加容兒との影響に一時は くと脈尖加容兒との影響に一時は くと脈尖加容兒との影響に一時は

疑ひ乍ら

服んだ薬で

相談したり新聞雑名 が一向持らず、不安 らだち類談機協の日 らだち類談機協の日

(P) 受刑に處せられ、其際で刑に處せられ、其際

に其の協で 指縛せられて七 條河 見て乾証の様形に酸せられ、其態 ではな人の確は蓋させじ」といる 世に松人の確は蓋させじ」といる 世に松人の確は蓋させじ」といる があるが、これは文章二年、東木 があるが、これは文章二年、東木 があるが、これは文章二年、東木 であるが、これは文章二年、東木 であるが、これは文章二年、東木 であるが、これは文章二年、東木

石川五右衛門は、近江の三紀氏の民、石川五右衛門は、近江の三紀氏の民、石川田石の子で、今の大津市の北一里、西賀の里に輝々の産業を増げた。五右衛門は銀逆にして力は強し、武蔵はあり、部下には銀を以て大変人の歴史となり、部下には銀をよりで集らき行動を取り、京を始め到る市で部で東京のの鬼童人と同様な知。

能 效力 治 主 症關連、血資、(症化)原動、症壓血癌)原中、衰老 在一二トア間、魚不化消、症痢下性慢、病臟剛性慢 强磷劑、更經兒小、症痢下性核結、症乏缺液質

は、小蛇の被索である。

世だの風々な優性に出現の野巣根 はれて居る現代の競性である。故 はれて居る現代の競性である。故 に出て居る現代の競性である。故 に出て居る現代の競性である。故 に出て居る現代の競性である。故 に出て居る現代の競性である。故 に出て居る現代の競性である。故 に出て居る現代の競性である。故 に出て居る現代の競性である。故 に出て居る現代の教性である。故 がと一つない透明さであるが、秋 たれて居る現代の教徒である。 の有派なる立でな記述である。 に出て居る現代の教徒である。 に出てののが描いたりたがに日本音の如く に出て居る現代の教徒である。 の有派なる立でな記述である。 に出て居る現代の教徒である。 の有派なる立でな記述である。 に当まで、自言の当を認述である。 を記されてはなら にいまで、自言の当を認述である。 はいまで、自言の当を認述である。 はいまで、自言の当を認述である。 はいまで、自言の当を認述である。 はいまで、自言の当を認述である。 はいまで、自言の当を認述である。 はいまで、自言の当を認述である。 はいまで、自言の当を認述である。 はいまで、自言の当を認述である。 はいまで、自言の言を表はとして会まのである。 はいまで、自言の言を表はとして会まのである。 はいまで、自言の言を表はとして会まのである。 はいまで、自言の言を表はとして会まのである。 はいまで、自言の言を表はとして会まのである。 はいまで、自言の言を表はとして会まのである。 はいまで、自言の言を表はとして会まのである。 はいまで、自言の言を表はとして会まのである。 はいまで、自言の言を表はとして会まのである。 はいまで、といっても耳い。 はいまで、といっても可能がなといっても耳い。 はいまで、といっても耳い。 はいまで、といっても耳い。 はいまでは、これでは、のはいまでは、かにといっても耳い。 はいまで、といっても耳い。 はいまでは、かにこかには、かにこかには、かにこかには、かにこかには、のにこかには、かにこかには、のにこかには、のにこかには、といってもまで、といってもまで、といってもまで、といってもまで、といってもまで、といってもまで、といってもまで、といってもまでは、といってもまで、といってもまでは、といってもまで、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまで、といってもまで、といってもまでは、といってもまで、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもまでは、といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもな。といってもなな。といってもなない。といってもなない。といってもなない。といってもなない。といってもないってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもないってもない。といってもないってもない。といってもない。といってもないってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもない。といってもないってもない。といってもないってもない。といってもないってもないってもない。といってもない。といってもないってもないってもない。といってもない。といっても

全性への近週である。 全性への近週である。 全性への近週である。 を配解した責任製制だからである。 を記解した責任製制だからである。 を見解した責任製制だからである。 を見解した責任製制だからである。

媚みが去りウミが止る

りん病薬八日分八円 はない。 はないかという。 でははドラッグへ制相談にお話しておいた。 ではしてあられる方は、兎に角一度有田ドラッグへ制相談にお話していた。

請合樂 請合樂 請合藥

慢性胃臟病

ころか良々と町の網みが省し最終といって居りましたが、治るど







必ずこの文字あるものを御買取るれ 『有田音松鑑製』

御買取の際左の文字なき物はニを物なり

オーソール オーソール オーソール オーソール へモグロビシの定義 アルニ・大島 日分中 二部 田を トロンン 会 登略 エー かほ セル ロベンン 会 登略 エー かほ セル マンン (ピントシテ) 人 五・五

割内外減は

小學教員は尙慘め

ならぬ

五級俸の某官吏談

成る程間東州の巡査は海外加争さ

るのです。こい遊像問題が建つているとなっても送ってやつてる 豫告が ざれほご程室下

五十銭から十六国四十銭減ぜられのだ、為以者は配行の職員を重して、加郷の学練!つまり八十一国 これに一時 鑑が何ご整へ一異れるで、加郷の学練!つまり八十一国 これに一時 鑑が何ご整へ一異れるで、長男を演學をせませうか」

ちそうなん、 官紀の勝止を叫ぶ ・ 官紀の勝止を叫ぶ

税は本解四十四、加修三十回を頭内になげかれ、全くたまりません でてぬます、家に除ればまた家で 「全くたまりません」 加像を半減されの某雇員談

をすったらうさ思いまっか、 験がればなりません、それから また子供が大きくなれば内地にも ねこさも趣るので、搾飲多少野りない事間で内地に騒者せればなら

と部級しても部級しても建つく登まれる子供だちなごうして果れる子供だちなごうして果れるのだ、程か十年近く牛の場かの畑に子供は三人になり厳密の中は空つはによったって了ひました。それに洋根 こ子供に時候の髪り日毎に一枚 圓で ・ 五機保管部といへば本傷八十五國 ・ 七十五銭で、郷査のやうに被服料 ・ 七十五銭で、郷査のやうに被服料 ・ は出ない、そのうちから本備五分 ・ 加爾学説さなれば手取り育十 ・ れるここになる、著へても見て果 ・ れるここになる、著へても見て果 酷寒の下に警官の苦勞を味へ 五級俸の警部は語る

日

上減らされ

官紀肅正を叫ぶ爲政者を呪ふ

巡査の偽らぬ告白

さけ見述せない事實だ、わけても残低官、歴史、巡査さいふ郷総官吏の加修や滅ば「三座の挑戦な問題だけに憔飲、慇懃、残酷、不疑の感慨が奈蘇し、早くし意業象分が漂つてゐるころの答官殿は寄るささはるさこの話で持ち切り、日ごろ真面目な領吏邀も生活戦線を脅かす液体!加修の空液・豪鵬な空艦の響きけ沸ん越えて清洲官外にまで鳴り渡つた、けふこのご波体!加修の空液・豪鵬な空艦の響きけ沸ん越えて清洲官外にまで鳴り渡つた、けふこのご波体!加修の空液・豪鵬な空艦の響きけ沸ん越えて清洲官外にまで鳴り渡つた、けふこのご

のか」等々……悲痛な音楽さなつて現はれてゐるが、いま楽絵電更の瞬らざる生活賞種のめらな二度にせよさいふのか」「子僕を選挙させるより外はない」「食はずに鯱けさ強ふ

要に燃え等課業階・缺念なく、つ 要に雇問軍の障容は山中、佐村、 まさに流洲軍の障容な研討も、 つ

餘念ない福岡軍

磨に

関立位う成上である、吉川國山五 原石院は共、野製田の飛粉軍、也 ので気が木ノ

おられいかもの揃いにて残り、

試合中繼放送

市管住宅の

内地の

奏化一級で年五

大相撲夏場所

日本各地名産

珍

物

六日目の勝負

にはどりるさ

コーヒー

最上青雄 リプトン茶 インスタンポスタム こ見られてゐる

家賃督促

堂々たるその陣容

石田僧属三欧に代って古賀秀吉浦 前原四欧平田古賀改本田三欧花田 一覧が響られてゐる。即ち全陣容

では、本土三変花の二般に幾多な 頭に党録か承るさみられる古智政 勝敗の決は實にこの一點にある。

豆氏によって全職

整な感起すべくが針ん決定した をの同意を律、家質講求の民事訴 の同意を律、家質講求の民事訴

けふ長官視察

新にて高評

形長小瀬崎東氏し外 一回本部會な解き出 一回本部會な解き出

1 五月が常座歌脚や野磯さ同じ時期でしても不便なので変場所を六月にやらうご云な説が磁會総形間ににからうご云な説が磁會総形間になって変場所を六月のであるなって変がが多分質地する

在九名約三千回と云はれてゐる、爾城は現

間で解へられるところ か融るのは酷だな政策は行はれねで か融るのは酷だ

を、民衆の簡素だの何んのさ云 でこんな矛輪もた制造がごここ

のし見へないでそ

任二程で同じ観だけ被解される調

洲諸問題協議

4

東京風菓子謹製

界各國

酒類.

食料品

青年聯盟本部會で

大相撲夏場所

HILLIAN BERNING BERNING

御中食門時門

秋本耳鼻咽喉科医院

も漂ふ怠業氣分

せん、私の立場にとてもの着物もロクに着せられ

政器その他た巡視するさ

最初の信念通り

神 中食 土時ョッ 神 物 学 イン (本) 本 (本)

進んでゐる

隨意

へ院

醫學博士 森本辨之助

電話五三七〇

大連市大山通三越降り

出所した近森氏語る

デ盃歐州戦

ル俸·加俸半減に脅かされる

国九十五銭で年百四十四風、これで親子五人の人間が着城、魔物、いつの新聞だつたか、或高管とな着たさいつて珍 そうに書いて りなければなら した着たさいつて珍 そうに書いて 日本着にさいる人が奏ましい

【オスロ十八日登】 デ部隊州ツーニ田目は雨で延期されたが十八

日中止て決定ボーランドは三勝黎

似等の生活實相を觀る

奏任二級と同じ

本橋ホテル

地震を持ち、でなり、一大五日日に数

十時大連民政署および同市役所な が出中市長は同十一時右軍艦を訪 で出中市長は同十一時右軍艦を訪

料理業大會出席者

院醫會守

並二

柳川なべ

十八日入港の伊國軍艦カポト就艦

伊國軍艦互禮

◆

鰻

り廿七日まで

無茶な減俸

カつて、除りケチな真似は出来なけに世間にもあれば部下の手前も



滿俱大商練習試合

何を開かれても此際語る自由を 村ちませれ、連内検察官からは 村ちませれ、連内検察官からは 村上山の調べな最後に一應打切 り出所を許された課で、 造じすか?」さの記 十九日午後四時田県天瀬丸できき原治事を顧長さして天津、北平徳 北支親寮に向ふ

近森君の罪名は 張り最初の通 さ意味あり線は一部を添けて移り、 近路 はかつた、 近森比 は かった、 近森比 は かった が 森比 は 佐渡金北山遭難手記 郷は一部か漏ら

『淀』が入港 裏長山列島 一淀に炭水綿給の賃十九日午後零一定に炭水綿給の賃十九日午後零 一淀に炭水綿給の賃十九日午後零 一次に大水銀船の賃十九日午後零

でなった旨海務局宛入報めった 学ニリス就は都合により無別延期 学ニリス就は都合により無別延期 近く入港 先生のニックネ

つける教授のニ

クネーム、 なっつけられた御本 人の前で平無の平左で脳とても でで無の平左で脳とても

池內檢察官

長官を訪ひ

重要協議す



三根眼科醫院 電話二二二〇〇世 大連連鎖街來問通

◇特約店募集◇ 単版の光が柔らかで、感じがよ く意味を添へます

大連地が既定心内敷発信は十九日 大連地が既定心内敷料では一九日 大連地が既定心内敷料では 一九日 に 郷本 岡東 長 館 を 説 り で おき 重要 協議を 達け た が 程 は 二十日 から 郷本 性の 戯 と に い か だ は 二十日 から 郷本 性の 戯 と に い か だ は 二十日 から 郷本 性の 戯 と に い か だ は 二十日 から 郷本 長 質が 低 徳 か で は こ 十日 から 郷本 長 質が 低 徳 に

前に大性長官の意見な訳したもの各地の巡視に出掛けるのでその以

ームをたてまつとてあるその内

0

ルレウニウヤブ

寒劇」販野、戦用等の映画原施 大歌心が辞長は上野の歌い瞬態

日英蹴球戰

イカー 御の海道 注記は上生 である。

満洲で一ばんおいしい

岡縣人會

(電話七九六八番)

工業用糊製造元 持田 商店

大連市岩代町一四三 (百匁五銭から)

ら御問合せ下さい る糊を製造して居りますか 御家庭用に工業用にあらゆ 御洗濯の季節となりました 白米相場

かがなぎ

八十錢 一圓卅錢 品質桝目確實 多少に拘はらず配達致升 連鎖商店の贈業大島屋

轉破格大賣出し本里芸

全がらも始めました

江戶勝

安樂椅子 陶器 其他支那名産類象牙麻雀 楠トランク 藤 椅子

株式名義書換停止及告 株式名義書換停止及告

(O)

五月二十四日(第三日順日)年前九時開會(時間に拘靜間縣人等时家族會

林式會社大連株式商品取引所

けいたします 純松樹特等米 若狭町交番牌 六錢

聖護四八三四・二二五〇三番

帝王の煙草 理草の覇王 李

IJ 本月限

庭民 球運 大動

首相夫人晚餐食

第チームと日英野流郎環販に得え リス注連服装育歌環場に終て新大 リス注連服装育歌環場に終て新大 リス注連服装育歌環場に終て新大 リス注連服装育歌環場に終て新大



思議

?

金儲

けの辭退

市敷島町五品ピル三階諸宗府究(第十四號)價五十錢、原子四號)價五十錢、

刊级竹

連 POAN

五間位に費つては何うだ。そうすれば大金棚でありかないから今少し商電氣を出して、 は魔を許さいる事態特許品であり、實地の効・電池の表

便越なる器械が僅四圓五十年 自 登明品であつて、自分は本器を高く費つて金部では、元來 本器に公益を付けたとして専門的に苦心所究されたる興聖なる治療

電話二二二〇二番 日 新 堂藥局

朝

3

服

かそられ

000

会社

店業・店品料食・店酒 所蔵教

- 血壓亢進を下げ腦溢血を防ぐ為に - 中風の不自由を救はんが為に 脳神經衰弱ヒステリーを治さんが爲いに充血即ちのぼせを与下ぐる爲に ウマチス層のこりや腰の痛みの苦悩を除かん気 の不自由を救はんが爲に 衰弱ヒステリーを治さんが爲に に出てしかー

草精劑海貴來は到る處の藥店に有 繁榮と吾身の不老を残ふが爲に

つも無い

吾家より中風の血すじといふ語を除かん 料 電話パセーの曲



消 一圓五十段 炎劑

エキシカ・ホスピン合併改製品

炎症を伴ふ諸疾患の治療に エキホスは極めて優秀なる効果を奏す 肺炎、扁桃腺炎に用ひ鎭痛と安靜を與打撲症、捻 挫、 筋肉痛、火 傷、感 痛、腰 痛、肩

全國薬店にあり

絹張日傘 亷 声員

(#) 山

大 原 蘭 騎 日本資源核式會社

(A) 三河屋 雷雷古波斯里拉鲁大维 二次非正式大 職をたらは れんと大の美味し想へ

・十三郎は指膝のをするつと のきながら、 こっきながら、 出かけたのか、ちよいさ見能がつかないからなっ無。お類の一様で 解か思いからなっ無。お類の一様で がないからなっ無。お類の一様で がったに遠ひれえんだ

空的に現はれ、同時に血肉細胞の活躍によって 電影上の所能快養神色を活機ならしめ触れるが 電影上の所能快養神色を活機ならしめ触れるが ではない。 ではない。 のではない。 ではない。 ではない。